

# ご祭神もラノベ風に

## 湯前町の漫画のまちづくり 里宮神社

「漫画」のまちづくりを推進する湯前町の里宮神社が、祭神をラノベ風に紹介する説明板、幟旗を設置し、

若者を中心に「分かりやすい」「親しみやすい」と話題を集めている。

同町では、湯前まんが美術館の開館、小・中学校で漫画授業、「漫画フェスタ」と漫画のまちづくりに力を入れている。



拝殿にあるラノベ風ポスター



境内に設置された幟旗

ラノベとは、ライトノベルという和製英語の略で、活字よりも漫画、アニメの延長線上の作品として若者を中心に人気を集める。

無償で協力したのは、東京都出身のラノベ作家、webデザイナーの小野寺優さん。大好きな古事記を若者にも知ってもらおうと現代的に口語訳し、昔からのイメージから一転して差別化を図った親しみやすいイラストを載せたサイトが人気となり、昨夏には「ラノベ古事記」を出版し、続編を執筆中。

境内には、祭神のコノハナサクヤヒメ、ニギノミコト、ホオリノミコト、トヨタマヒメのイラストが入った幟旗、拝殿にはイラストとご利益を系図とともに紹介している。

小野寺さんは「お話をいただいた時には、神社に使ってもらえることがうれしく、自分なりにできる協力をしました。幟旗まで作っていただいた。本当に感謝しかありません。私も実際に訪れたい。ご祭神のホスセリ様は名前しか出てこず、今までイラストを作ったこと

が美術館の開館、小・中学校で漫画授業、「漫画フェスタ」と漫画のまちづくりに力を入れている。

熊本県感染症情報 (第37週)

県内170観測医の患者数(9月10日~9月16日)

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	4	7	ヘルパンギーナ	90	125
RSウイルス感染症	209	161	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	2	2
咽頭結膜熱	25	8	急性出血性結膜炎	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	62	47	流行性角結膜炎(はやり目)	20	23
感染性胃腸炎	245	298	細菌性髄膜炎	0	0
水痘	8	11	無菌性髄膜炎	0	0
手足口病	69	66	マイコプラズマ肺炎	0	0
伝染性紅斑(りんご病)	3	0	クラミジア肺炎	0	0
突発性発しん	30	38	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0

感染症に注意を 熊本県内170観測医から報告された感染症患者数は別表のとおりで、感染性胃腸炎やRSウイルス感染症、ヘルパンギーナが多い。 感染性胃腸炎は前週に比べて減少しているものの、地区別で有明や菊池、御船に多く、年齢別では1歳の48件が最多となっている。

RSウイルス感染症は増加しており、地区別で有明や八代、菊池に多く、年齢別では1歳の94件が最多。 ヘルパンギーナは減少しているが、地区別で天草や菊池、宇城に多く、年齢別では1歳の33件が最も多い。 詳しい内容などは県のホームページをご覧ください。(人吉保健所)

2006年(平成18年)

10月10日(平成18年9月10日)現在

被書 10月 JAくまが14支所8店を4支所6店に統合。目黒町合弁0号店開設。大町

☆JAくまがメロン生産30周年記念大会。昭和49年にプリンスメロン導入

交通取締情報

人吉新聞社 本社 24-2111 球磨総局 45-1110